

入社する前までは、服飾関係の仕事に就いていました。元々、服飾と接客業が好きで就いていた仕事ですが、年々これまで経験のない職種で人と関われる仕事・接客業で培ってきたことを活かせる仕事をしたいという思いが強くなり、今の仕事と出会いました。

私の仕事は、ご遺族様がどのように故人を送ってあげたいか、それを形にし、お手伝いをさせていただくことです。葬儀の仕事は知れば知るほど奥が深く、マニュアルはあつてないようなもの、と日々の仕事を通して感じています。

心がけていることは、ご遺族様とお話をする際に気遣いのある言葉を忘れないこと、相手の目を見て、ゆっくりと丁寧に伝えること、表情に気をつけること、この3つです。

当たり前なことですが、人と人が接するうえで大切なことであり、ご遺族様に寄り添うことにも繋がると思っています。そういう積み重ねがご遺族様とのコミュニケーションをより深めていき、信頼関係を築く大切なことだとも思うからです。しかし、今までやってきた、人を楽しませたり、喜ばせたりする接客の仕事とは違う点も多く、戸惑いもありました。

担当を持つようになり間もなくして、突然姉を亡くされたという方のお手伝いをさせていただいた時の事です。深い悲しみの中、お姉さんの人柄をお話して下さったり、時には自分を責める喪主様には、私はかける言葉も出ず、ただうなづくことしかできませんでしたが、喪主様からは「ずっと私の話を聞いてくれてありがとう」と言ってお下さったのです。

言葉をかけるだけではなく、別な形でご遺族様に寄り添う事ができたのかなと思えた瞬間でした。

これからもたくさんさんの経験を積み、初心を忘れずひとつひとつ丁寧に：ご遺族様からあなたでよかったと、頼られる存在になりたいと思っています。

「あなたで良かった」と
思われる存在になりたい

佐藤 綾乃



「青森を元気に!」

「青森を元気に!」が私たちの合言葉です。

「死」はとても悲しいことです。

しかし、その「死」に向き合うことで

「明日からお父さんのためにもっと頑張るからね!」

「お母さん本当に産んでくれてありがとう!」

と新たな一歩を踏み出せるキッカケになることもあります。

「死」と向き合うためのサポートが出来るよう、

お客様に寄り添う葬儀社でありたい、

それが私たちリンクモアの思いです。

そして、大切な時を過ごされた後に「明日から頑張ろう!」

と提供いただけるまでのサポートを

させて頂きたいと考えております。

「青森を元気に!」それが私たちの思いです。



「あなたで良かった」と
思われる存在になりたい

Ayano Sato

COMPANY ~会社情報~

株式会社 リンクモア



会社概要

社名：株式会社リンクモア

住所：青森市中央1-27-10

代表者：代表取締役社長 船橋 素幸

リンクモア(旧:青森冠婚葬祭互助会)は、昭和42年(1967年)に青森市に設立以来「心の絆をだいに」を理念に掲げ、運営を行ってきました。

私たちは冠婚葬祭業という人生の節目となる儀礼の中で、この世の中は一人で生きているのではなく、様々な方と繋がり、そして、助け合っている、「冠婚葬祭は人間関係に築き(気づき)、確認する接着剤」ということを伝えていければと考えております。

これからも「心の絆をだいに」という経営理念のもと、〈地元のための、地元による、地元の互助会〉として、青森市に、貢献いたします。

これまでも、これからも・・・
地域の皆様と心の絆をだいに。
リンクモア!



ゲストハウスのような空間で大切な時をゆっくりと

家族葬邸宅カシータではゲストハウス(迎賓館)のような空間で大切な時をお過ごしいただきたいという想いで建設いたしました。ご家族が集まり、ゆっくりと思い出を思い出しながら過ごさず。カシータでは、そんな空間と時間を提供してまいります。



一人ひとりの人生という物語。決して同じストーリーはありません。だからこそ、平安閣では、一人一人に合わせた「世界に一つだけのお別れの刻(とき)」を手作りでお手伝いさせていただきます。どのようなご要望でも構いません。私たちに一度、想いをお聞かせください。あなたらしいお別れの刻をご提案させていただきます。